



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2025年6月(第532号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749

瀬谷区三ツ境174-37

移動を支援し、高齢者の健康維持を

「敬老パス」25年度から新たな取り組み

横浜市議員 花上喜代志

私に敬老パスの問合せが相次いでいますのでご報告します。横浜市では高齢者の移動を支援するため、75歳以上で2025年4月1日以降に運転免許証を自主返納した人を対象に、10月からの敬老パスを3年間無料交付（要申請）する取り組みを始めます。

敬老パスは市内在住の70歳以上の希望者を対象に配布しているもので、市営地下鉄やシーサイドライン、市営バス、市内民営バスなどで利用できます。利用者は収入などに応じた負担金を支払う仕組みとなっています。

高齢者への移動支援は、健康維持や社会参加促進のために重要。最近では運転免許証の自主返納の増加もあり、その必要性は高まっています。敬老パスによって外出を促し元気になってもらうことは、医療費抑制や介護予防にもつながります。

山中竹春市長もこうした考えから、21年の市長選挙で敬老パスの無料化を標榜。22年にはICカード化し、利用実態の把握に努めてきました。



▲山中市長に政策提言

25年度は前述の75歳以上の免許証自主返納者に対する無料交付（3年間）に加えて、敬老パスの対象を一部の地域交通にも適用。

10月から旭区や戸塚区、泉区の一部のコミュニティバスなどが対象になり、今後も拡大していく方針です。

敬老パスの無料化については、事業費や利用やデータを分析しながら検討していく必要があります。私は今後も山中市長とともに、高齢者が健康に暮らせる社会づくりのため取り組みます。

免許証の自主返納者に対する無料交付の詳細は

市専用ダイヤルTEL 0120-206-160へ



▲前回の山中竹春市長の選対本部長として活躍した花上市議



横浜市議員

花上きよし市政レポート

2025年6月(第532号)

熱血行動派！



花上市議がラジオ日本に生出演！

「加藤ゆうすけの横浜ポップ」

世界トライアスロン横浜大会とグリーンエキスポ2027を語る



▲生放送中の加藤アナと花上市議

5月7日、花上市議はラジオ日本に生出演し、5月17日、18日の2日間、山下公園周辺で開かれた、世界トライアスロン横浜大会について語りました。

花上市議が横浜市トライアスロン協会会長として2009年に開港150周年事業として初開催以来、世界大会の横浜開催は15回目となりました。

番組の中で司会の加藤アナウンサーと15回大会の意義と今大会の特色などについて語り合い、

特に横浜の大会が国際トライアスロン連合から高い評価を得て、今後5年間引き続き大会開催地に決定したことを報告。

さらに、15回目の記念大会として小学生によるヒラメの稚魚の放流と人気アニメの「パウ・パトロール」など多彩なイベントなどで盛り上がりを図りました。大会2日目は一般の部に1700人が出場、白熱したレースが開催され大成功に終了しました。

番組のもう一つのテーマ「グリーンエキスポ」について花上市議は開催まで2年となった準備状況について報告。

出展状況は外国からすでに30ヶ国、国内73の都道府県、市町村から申込みがあったことを語りました。

また、公式アンバサダーに芦田愛菜さんを起用、市内外にグリーンエキスポのポスターや広告なども目立ってきて、市民の関心も盛り上がりを見せてきました。

加藤アナウンサーも花上市議のグリーンエキスポの準備状況の説明を聞いて「ワクワクして来ました」と語りました。



大会会場で山中市長と

花上会長

メダルを授与する

